

小笠原村立小笠原中学校 学校だより

令和6年6月28日 第4号
小笠原村立小笠原中学校
校長 椎橋 秀行

学校ホームページ
<https://www.ogachu.ogasawara.ed.jp>



学校フェイスブック
<https://www.facebook.com/ogasawara.jhs>



「ズボンを履こう」～言葉で伝えるカ～

副校長 武田 悠

走幅跳の着地イメージ



「ズボンを履こう!」「今、上手に履けたね。」「ジーパンより、千ノパンを履くように」…
これらはすべて、ある日の授業での、生徒に向けた教員の声掛けです。地域、保護者の皆様は、いったい何の授業を思い浮かべるでしょう?正解は、保健体育の「走り幅跳び」の授業です。走り幅跳びは、その名の通りどこまで遠くに跳べるかを競う種目です。遠くに跳ぶためには、高い助走スピードで踏み切り、上方向へのスピードを獲得することがまず重要です。そして、加えて必要になるのが着地の技術になります。いくら高いスピードでジャンプできても、砂場にすぐ足が着いてしまえば、当然記録は伸びません。この着地の技術を向上させることも記録を伸ばすためには、重要なのですが、様々な動きが複合的、連続的に絡んでいるので、動画等で動きを確認するだけでは、習得は困難です。そこで、「長座の姿勢で足を前に投げ出すような動作」のイメージを生徒がつかめるように、先述の「ズボンを履こう!」という声掛けをしていたのでした。生徒の授業後の振り返りでも、「うまくズボンが履けたので、記録が向上した。」「今日は脛まで履くことができた。」「次は腰まで履きたい。」といった記述がありました。記録向上にもつながり、生徒が自信を深めることができました。

参考:「陸上競技の理論と実践」

<https://sprint-condition.info/category25/category41/entry459.html>

頭の中で考えていることや動きのイメージを言葉に変換し、さらにそれを相手が理解しやすい表現で伝える「**言語化**」能力の大切さは、様々な場面で耳にします。数年前、元読売ジャイアンツ投手で、現在二軍で監督をされている桑田真澄さんの講演会に参加をした際、「選手に指導する際に留意されていることは何ですか。」と質問をさせていただきました。桑田さんからは、「動きを実際にやって見せることもそうですが、選手がイメージをつかめるように**言語化**してあげることが大切にしています。例えばバッティングなら、ナイキのスウッシュのロゴの軌道をイメージしようと伝えます。」と教えていただきました。言葉で伝えることの大切さについて再発見することができた、忘れられないメッセージとして今も私の胸に残っています。



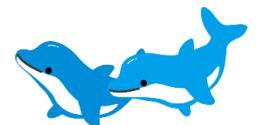
パソコン、スマホ、さらにはAIといった便利ツールに囲まれている現代、言語力はもちろんのこと、記憶力や推理力、想像力を働かせる機会も減ってきている気がします。一方で、グローバル化に伴い、自分で考える力、伝える力、表現力、ヒアリング力といったプレゼンスキルは、今まで以上に中学生に求められています。本校でも各教科の授業をはじめ、様々な教育活動を通して伝え合う力を磨くとともに、コミュニケーション能力の育成を図っています。

そんな中、6月初旬に行われた修学旅行において、本校の3年生は、これまでの学習を活かし、それぞれの土地で出会う方々に、小笠原がどのような場所かを発信しました。

「海がとてもきれいで、固有種がたくさんいて、世界自然遺産に指定されているところです。」

「たくさんの亀が産卵にやってきます。海だけじゃなく、森も山も楽しめるところです。」

「おいしい魚や果物がとれます。亀も食べられるめずらしいところです。」



小笠原の魅力を自分の言葉で、精一杯伝える生徒一人一人の話し、どの方々も興味津々に耳を傾けてくださったそうです。3年生の話を聴いて小笠原に縁ができた方々が、また新たな縁を広げ、いつかこの小笠原の地を訪れてくれたら——。小笠原中学校の生徒の「言葉」が、人と人をつなぐ架け橋となることを、私は心から願ってやみません。

今年の修学旅行は台風や、おがさわら丸の機関故障などがあり、出発する前から色々大変でした。皆さんに見送られてなんとか出発することができました。行きのおがさわら丸は揺れが少なく、体調不良者を出すことなく、トランプやウノなどをしながら楽しく過ごせました。

5月31日は羽田空港に行き、世界の玄関としてどのような施設になっているか見学しました。

6月1日は都内巡りをしました。各班に分かれていろいろなところに行きました。博物館や動物園など、いろいろなものを見学しました。修学旅行での初めての班行動で、うまくいかないこともありましたが、なんとか乗り切ることができました。

6月2日は移動日でした。新幹線の中では、トランプなどをして楽しく過ごせました。また、道頓堀でグリコポーズで記念写真を撮りました。初めての関西で驚くことが多かったです。

6月3日は奈良でした。東大寺で大仏の大きさに驚き、薬師寺でお坊さんからためになるお話を聞き、座禅体験をしました。そして、京都の宿舎に着きました。たくさんの体験ができた一日でした。

6月4日は京都で班行動でした。事前学習通りにいかないこともありましたが、みんなで協力して無事に京都の街を巡ることができました。清水寺ではたくさんの海外からの観光客に驚きました。

6月5日はタクシーで京都を巡りました。タクシーの運転手さんと楽しく京都の街を見物できたのは思い出深い体験となりました。

6月6日は午前中に TGG で英会話、午後は上級学校訪問でした。英語だけしか喋れない環境でコミュニケーションを取るのとは大変でした。また、午後は初めて一人で電車に乗る経験をした生徒もいて、貴重な経験ができました。

6月7日はディズニーシーに行きました。みんなと一緒にいった舞浜は思い出がいっぱいできました。

6月8日は竹芝出港日です。長かった修学旅行もこれで終わりだと思っているとあっという間でした。

6月9日、ついに父島に帰ってきました。久しぶりに家族の顔を見て、ほっとしている生徒の顔が見られました。この長い修学旅行を通して、いろいろなところで、たくさんの人にお世話になり、友達と協力したり、初めての経験をしたり、うまくいったことや失敗してしまったことなど、実りの多い修学旅行でした。この経験を活かし、これからの学校生活を送ってほしいと思います。

最後に、この場を借りて、この修学旅行が円滑に無事に終わったことに、ご尽力いただいた方々に感謝いたします。ありがとうございました。



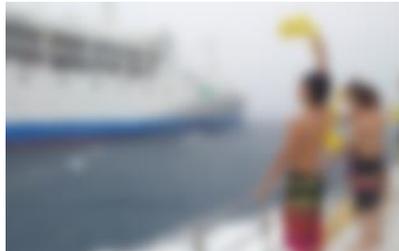
キャリア学習「職場体験」

2学年

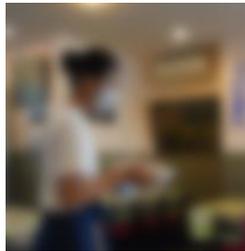
昨年度から準備してきた職場体験を6月4日（火）から6月6日（木）の三日間で行いました。例年とは異なる日程でしたが、多くの事業所の方の御協力の下、実施することができました。

今年度は、仕事に対する責任感、やり遂げる粘り強さを伸ばすことを目的に、一人一事業所で活動することを基本としました。一人一人が最後までやり遂げ、働くことの苦労や充実感を味わうことができました。

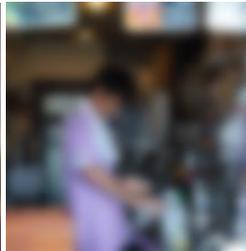
大変お忙しい中、職場体験にご協力いただきました事業所の皆様、保護者の皆様に、この場をお借りして深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



KAIZIN ダイビングサービス



海遊



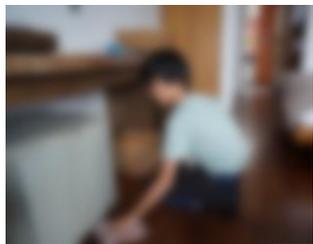
チャラ日和



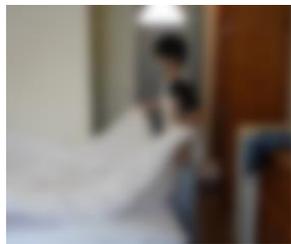
ハートロックカフェ



父島保育園



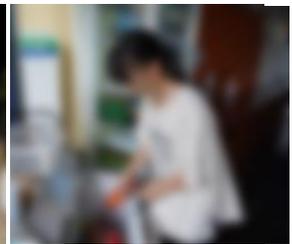
ハートロックヴィレッジ



パパスアイランドリゾート



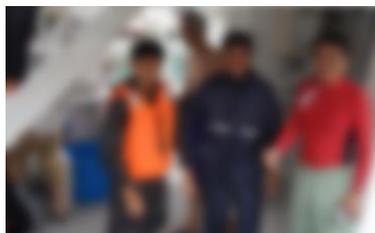
森本農園



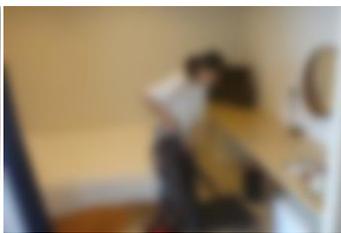
ビーチコマ



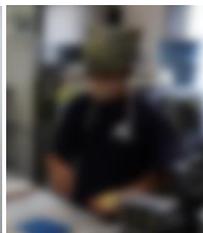
太陽の郷



パパスダイビングスタジオ



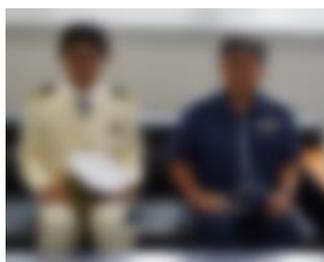
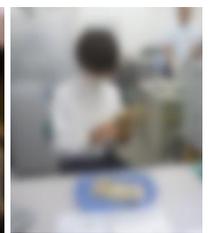
ホライズンドリーム



ローカルベーカリー



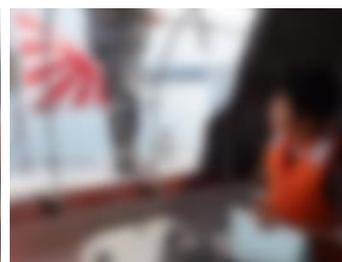
七島信用金庫



海上保安署



海洋センター



海上自衛隊



水産センター



小笠原整備工場



竹ネイチャーアカデミー



硫黄島旧島民の話を聴く会・欧米系島民の話を聴く会

2学年 渡邊 健士朗

「欧米系島民の方の話を聞く会」

6月10日(月)に硫黄島旧島民の会副会長の楠明博さんからお話を聞きました。楠さんのお母様が硫黄島出身であり、お祖父様が軍属として硫黄島に残られた話や、楠さん自身がこれまで遺骨収集に参加してきた思いを話していただきました。また、遺骨収集の際に撮影した写真を見せていただき、硫黄島に未だに残る壕や遺骨の様子も知ることができました。



「硫黄島旧島民の方の話を聞く会」

6月19日(水)には、小笠原の開拓時代から住む欧米系島民ナサニエル・セーボレー氏の子孫である瀬堀翔さんに、小笠原の歴史、定住した欧米系島民の生活や文化など、普段生活しているだけでは知ることのできないお話をいただきました。



話に耳を傾け、熱心にメモを取るなど、子どもたちは前向きな姿勢で話を聞くことができました。自分たちが住んでいる土地がどのような背景をもっているのかを知ること、自分たちのこれからの生活や小笠原の未来について考えるきっかけをいただけたと思います。2学年では、自らテーマを設定し、調査、まとめを行う活動をしています。今回の話の中で新しい気づきが多かったと思います。小笠原に住む一人として、いただいた話を基にこれからの小笠原について考えを深めていってほしいです。

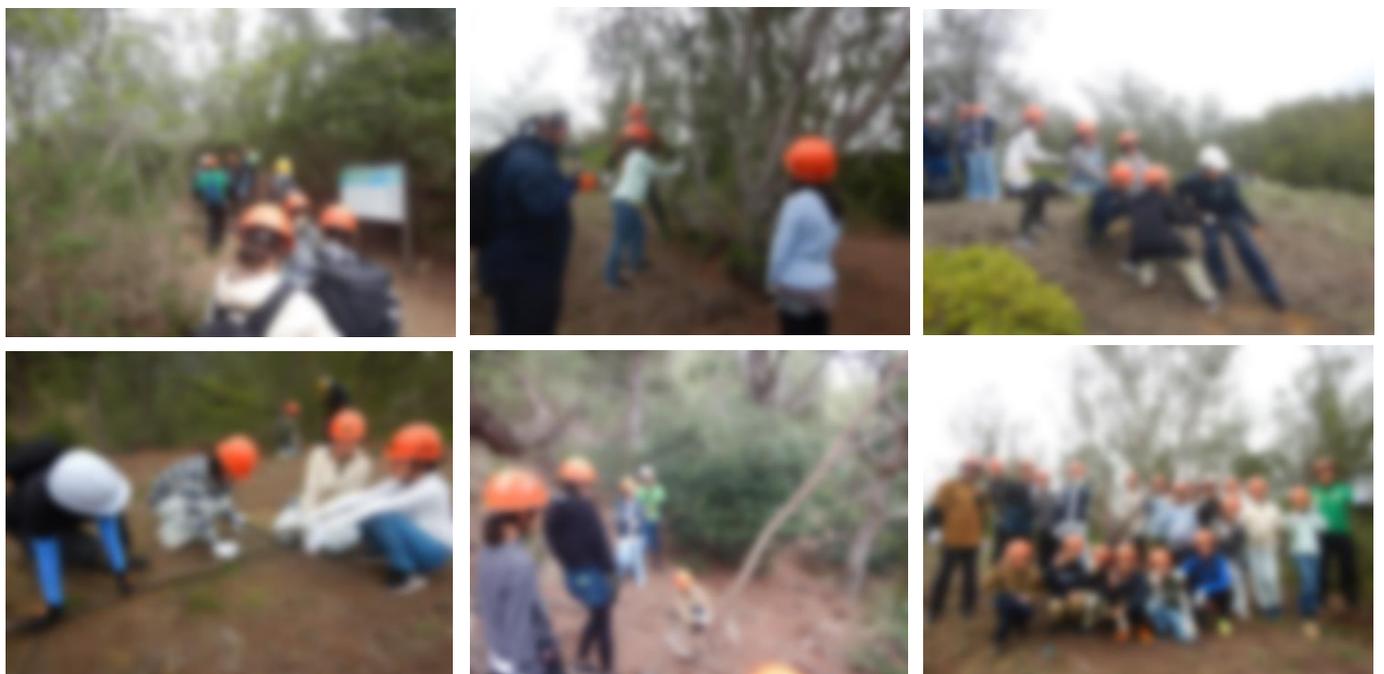


外来種駆除活動 @電信山遊歩道

1学年主任 藤勝 大介

1年生の総合的な学習の時間では「小笠原の自然・環境を保護し、持続させよう。」というテーマのもと小笠原の固有種や外来種に関する学習をしています。班ごとでの調べ学習からのクラス発表、個人での調べ学習と進めてきましたが、この学習の中でも目玉となる外来種駆除活動に6月14日に行ってきました。直前には林野庁保全センターと総合事務所の方々のお話を聞く事前学習も行い、実際に体験する中で学ぶ時間でした。最初は長袖長ズボン+ヘルメット+軍手と使い慣れないノコギリに少し不安そうにしている生徒もいましたが、少しずつ慣れて、最後には「もう終わり?」という声まで聞こえてきました。今回は1時間程度の体験学習でしたが、普段小笠原の自然を守る活動をしている方たちとの実際の活動はとてよい学びにつながったと思います。

今回の学習では事前学習と駆除活動時に林野庁保全センターと総合事務所の方々にご指導、ご協力をいただきました。ありがとうございました。



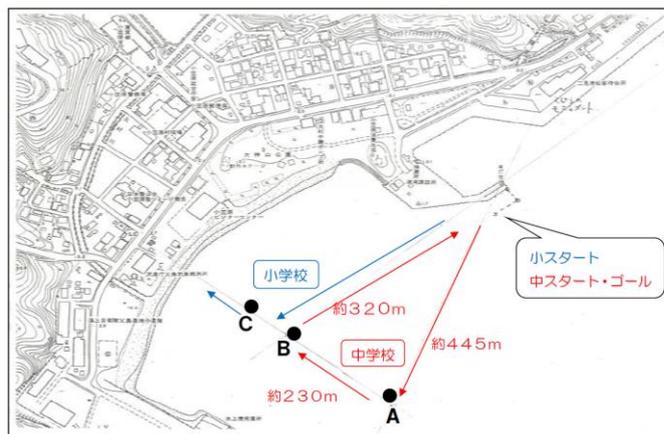
遠泳大会のお知らせ

7月7日(日)に遠泳大会を開催いたします。中学生は、青灯台から黒岩周辺に設置したブイを周回して青灯台に戻る約1kmのコースで行います。大会当日は、生徒へのご声援をよろしくお願いいたします。また、併せて大会当日に向けてのご家庭での健康管理もどうぞよろしくお願いいたします。

今年度も、小笠原支庁、小笠原島漁業協同組合、海上自衛隊父島基地分遣隊、警視庁小笠原警察署、海上保安庁小笠原海上保安署、小笠原海運父島営業所、小笠原村観光協会、小笠原村診療所、小笠原スキューバダイビング安全対策協議会、小笠原小中学校PTAをはじめとする多くの皆様のご支援とご協力をいただき、遠泳大会を開催できる運びとなりました。誠にありがとうございます。当日もどうぞよろしくお願いいたします。

当日の予定

9:00 生徒集合
9:10 開会式
9:40 中学校遠泳開始
10:40 中学校終了
10:50 閉会式



おが中の教室から

～おが中授業紹介コーナー～



英語科授業紹介

英語の授業では新しい表現や文法を学ぶとそれを使ったコミュニケーション活動を行います。今回の2年生の授業では”be going to”を使って週末の予定を伝え合い、質問するペア活動を行いました。実際の英会話でもよく使う表現なので、ワークや教科書でも振り返りながら身に付けて欲しいと思います。

藤勝 大介



道徳授業紹介

1年生の道徳の授業で、「平和」について学習しました。授業を通して、自分の意見を持ち、それを仲間に伝える、そして全体の前で自分の意見を発表しそれに対してさらに考えを深められるようにしています。以下、授業のまとめで「平和のためにあなたができること」の生徒意見の抜粋です。

柴山 暁人

- ・「今、私たちができることは、差別やいじめなどをなくすことが一番の平和につながると思いました」
- ・「力をもっている人たちだけで決めるのではなく、みんなで話し合い勝手に決めさせない」
- ・「身のまわりの【平和じゃない】を直していく」

小笠原中学校では、1年次は「夜明山戦跡調査」、2年次は「硫黄島訪島事業」があります。今後も「平和」について自分で考え、仲間と共有しながら、考えを深めていってほしいと思います。



7月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
1 生徒会朝礼 水泳指導 5・6h サッカー部保護者会	2  自転車安全点検 情報モラル教室	3 地域懇談会 (小笠原小) 補食給食 芝生の日 	4  SC勤務日 部活動壮行会 小中合同避難訓練 水泳指導 5・6h	5 食育講話 三者面談 (始)	6 第1回数学検定	7  遠泳大会 (延期の際は休日) バレーボール部遠征 (始) 英検2次
8 振替休業日 (延期の際は授業日)	9 安全指導	10 おが中寺子屋 	11 	12 セーフティ教室 お弁当の日 	13 土曜授業日 バレーボール部 島しょ大会 	14  バレーボール部 都大会
15 海の日 遠泳大会予備日	16	17   サッカー部遠征 (始)	18	19 終業式 大掃除 3時間授業	20   夏季休業日 (始) バドミントン部 遠征 (始)	21
22 サッカー部島しょ大会 バドミントン部都大会 (団体戦)	23 サッカー部都大会 	24   バドミントン部都大会 (個人戦) 	25	26	27  	28
29	30	31  				
8・9月の主な予定						
<ul style="list-style-type: none"> ・8月13日(火)～8月16日(金)…学校閉庁日 ・8月29日(木)…始業式 発育測定 自転車安全点検 ・9月 2日(月)…村防災避難訓練 ・9月 5日(木)…食育講話 ・9月13日(金)…2学期中間考査 ・9月18日(水)…お弁当の日、芝生の日 ・9月19日(木)…生徒会役員選挙、硫黄島訪島事業保護者説明会 ・9月21日(土)…土曜授業日 ・9月24日(火)…運動会合同練習(5, 6h) ・9月28日(土)…小中高連合運動会 ・8月30日(水)…役員会・各種委員会・中央委員会 ・9月 4日(水)…芝生の日 ・9月 6日(金)～12日(木)…部活動中止 ・9月17日(火)…学校朝礼 ・9月25日(水)連合運動会予行 						

セーフティ教室について

今年度のセーフティ教室を下記の通り実施いたします。ご多用の折とは存じますが、多数の方の参観をお願いいたします。

日時	令和6年7月12日(金) 午後1時15分～午後2時05分
場所	各教室(リモートでの実施)
内容	薬剤師の観点からの薬の適正使用について



学校閉庁日について

8月13日(火)～16日(金)は、学校閉庁日とさせていただきます。職員は不在となりますので、あらかじめご了承ください。



補食給食について

7月3日(水)に補食給食があります。今回は島のパッションを使った「パッションゼリー」です。板ゼラチン、パッションコンク、水、グラニュー糖、パッション果肉を使用します。

